

知性・情操・健康・友愛の調和のとれた発達を目指す

田辺中だより

さらなる高みを目指して ～自主・自立・創造～

京田辺市興戸北鉾立 21 番地 TEL:0774-62-0021 FAX:0774-62-5099

ホームページ URL 【<https://www.kyotanabe.ed.jp/nc3/tanabe-jh/>】

No.1 令和7年4月30日発行

京田辺市立田辺中学校



初心^{わす}忘るべからず

新年度が始まって3週間あまりが過ぎました。お子様方は学校生活に慣れてこられたでしょうか。気候も良く、何をするにもよい季節となってきました。5月の連休も近づいています。その時までをとりあえずの区切りとして、ゴールデンウィークはしっかりと休んで、たまった疲れをとってリフレッシュしてほしいと思います。

その連休が終われば、1年生を迎え部活動も正式に始動していき、本来の中学生としての生活が全学年で始まっていきます。くれぐれも連休中に生活のリズムなどを乱さないように、ご家庭でのご指導よろしく願いいたします。

本校は、校区も広く、1,000人余りの生徒が同じ校舎で学び、たくさんの方が生活しています。当然、そこにはマナーや約束事があり、それらを守ったり実行したりしてはじめて、私たちの学校生活が安全で楽しいものになります。1年生には今までの小学校生活とは違い、登下校も含め、戸惑いが少なからずあったと思います。2、3年生も進級し新しい環境に身を置き、少しこれまでと違う変化を感じていることもあると思います。生徒達を心豊かにたくましく成長させたいという願いは、私達教職員も保護者の皆様も共通している思いです。互いに連携を取りながら、様々な学習や活動を通して、「田辺中学校で入学させてよかった、学んでよかった」と思えるようにしていきたいと思います。そのためにも、まずは、学校生活を中心に置いた「学習と生活のリズムづくり」の習慣化を早期に確立してほしいと思います。

さて、表題の「初心忘るべからず」という言葉ですが、現在は「何か物事をはじめた時の新鮮さや純粋な気持ちを忘れずに」という意味で捉えられていますが、もともとは、能の大成者としても知られる世阿弥が『花鏡』という書物に記した言葉で「(物事に)慣れてからも怠慢な姿勢にならずに、未熟な頃を思い出して、さらに精進するべきである」といった意味のものだそうです。特に、「時々初心忘るべからず」といって、「一度できたからと言って習得した芸を忘れてしまう事は、過去に習った事が全て身についていない事」だとして世阿弥は、そのことを戒めています。子ども同様、新年度を迎えた我々大人も、胸に刻むべき言葉だと思います。

京田辺市立田辺中学校

教頭 佐藤 誠治

綴喜地方中学校春季体育大会結果

4月 19 日(土)・20 日(日)に綴喜地方中学校春季体育大会が行われました。秋の新人大会よりさらにレベルアップ、パワーアップした部活動がたくさんありました。

団体の部 種目	結果
野球	惜敗
サッカー	準優勝
ソフトボール	優勝
ソフトテニス男子	惜敗
ソフトテニス女子	優勝
バスケットボール男子	優勝
バスケットボール女子	優勝
バレーボール男子	優勝
バレーボール女子	惜敗
卓球男子	準優勝
卓球女子	準優勝
バドミントン男子	準優勝
バドミントン女子	優勝
剣道男子	優勝
剣道女子	優勝
ハンドボール男子	惜敗
ハンドボール女子	優勝

個人の部 結果
バドミントン男子個人 ダブルス 第1位 植梶亨人、中江朔久ペア 第3位 藤村康生、高山琉羽ペア
バドミントン女子個人 シングルス 第1位 折井礼佳 第3位 野口新心 ダブルス 第2位 野秋和奏、仁田山衣央ペア 第3位 岩上風羽、和高咲希ペア
ソフトテニス女子個人 第3位 小林侑楽、柴原うみペア
剣道女子 第1位 武市絆 第2位 奥山美月 第3位 安本侃生
剣道男子 第3位 大黒奏音

田辺中生の活躍



今後の予定

5月 1日(木)	尿検査(1次)
5月 2日(金)	内科検診(3年8、9組、2年1、2組) / 1年身だしなみセミナー
5月 8日(木) ~10日(土)	3年生修学旅行(広島方面)
5月12日(月)	3年生代休日 1年生校内学習→校内でレクリエーション等様々な工夫した活動を計画しています。 2年生校外学習(京都方面)
5月13日(火)	内科検診(2年3~6組) / 一斉部活動ミーティング
5月14日(水)	内科検診(2年7、8組、1年9組、男子予備日)
5月15日(木)	歯科検診(午前:1年4~6組、7組男子、午後:1年7組女子、1年8組)
5月16日(金)	3年非行防止教室
5月19日(月)	教育実習開始(~6月6日) / 心電図検査(1次)
5月20日(火) ~21日(水)	学校公開 1、2年非行防止教室(20日)
5月22日(木)	歯科検診(午前:1年9組、2年1~2組、2年3組男子、午後:2年3組女子、2年4組) / PTA 互選会
5月23日(金)	内科検診(午後:1年1~4組、女子予備日)
5月26日(月)	京都府学力・学習調査~学びのパスポート(2年) / 耳鼻科検診(午前:若草、1年生、3年1~4組)
5月27日(火)	京都府学力・学習調査~学びのパスポート(1年) / 内科検診(男女予備日)
5月29日(木)	歯科検診(午前:2年5~7組)
5月30日(金)	京都府学力・学習調査~学びのパスポート(3年) / 月末振り返り
6月 2日(月)	教育相談月間/耳鼻科検診(午前:2年生、3年5~9組)
6月 4日(水)	生徒総会
6月 6日(金)	1年熱中症予防教室/PTA 総会(書面評決書)~6月8日(日)
6月 7日(土)	綴喜陸上大会

言葉の前に「心」あり。言葉のあとに「行動」あり。

その昔、田辺中に負けないくらいの大規模な学校に勤めていたことがあります。そこは高校との併設校でしたので、クラス数も多く大人数でした。そこで生活していると、一つの町にいるような感覚に陥る時がありました。一步廊下に出ると、すれ違う生徒、知っている生徒や身知らぬ生徒からも、一人一人から「おはようございます」「こんにちは」と声が掛けられるからです。

スポーツでよく言われる「心技体」。話し方でいえば、実際の言葉掛けは「技」にあたります。あとのふたつ、「心」は伝える人への、思いやり。「体」はそのあとの、行動そのものにあたると思います。どんなに話し方が上手でも、「心」と「体」が伴わなければ、言葉は軽く、本当に伝わったことになりません。言った後の行動がなければ信用も生まれてこないと思います。

話を相手に聞いてもらうとき、だれかになにかをお願いするとき、ごく当たり前の「あいさつ」に至るまで、我々大人も、言葉かけの「心」・「技」・「体」を意識し、だれかへの言葉はポツと出すのではなく、思いを込め、言ったらあとは行動です。

言葉を軽んじない。言葉の数はけっして質をカバーしません。

まずはあいさつから。「おはようございます！」きょうもよい1日を迎えていきましょう！